

すげー

発行

角 館 中 学 校
生徒会放送報道委員会

印刷/騰写堂印刷

笑顔あふれる角中をめざして

生徒会長 戸 嶋 宏 樹



今年度の生徒会テーマは「切磋琢磨し合いに支え合い笑顔あふれる角中へ」

です。昨年は「限界突破く学び合おう 高め合おう希望あふれる未来に」という生徒会テーマのもと、角中生一人一人が己の限界に挑戦し、大きく成長することができた一年でした。

そこで今年度は一人一人が互いに支え合うことでめざす角中の生徒像である「学び合い、高め合う角中生」により近づけると考えました。角中生全員が互いに支え合うことで、笑顔あふれるよりよい

学校をつくっていかうという思いをこのテーマに込めました。郡総体が終わり、このテーマを振り返ってみると、仲間と競い合い(切磋琢磨し合い)、仲間や自分が困っている時や分からないところがある時などは、互いにフォローし合う(支え合う)ことで部活動では技術の向上、学習面では学力の向上につながり、大会やテストで満足のいく結果をのこすことができた人が多かったのではないかと思います。

生活面では、あいさつ運動を部活動対抗で行い、各部で切磋琢磨し合うことで角中全体のあいさつが大きく向上しました。

「切磋琢磨」でより良い先輩、学校に

生徒会副会長 野 村 京 平

昨年十月から新生徒会になり、私たちは様々な活動を行ってきました。各集会の運営、部活動、このあいさつ運動など、昨年までに先輩方が行ってきた事を受け継いできました。また、学習委員会での「抜き打ち置き勉チエック」など昨年までとは一味違った活動も、見られるようになりました。

しかし、生徒会執行部として任期が終わるすげー祭まで、あと四ヶ月となりましたが、まだすべ

き事はたくさん残っています。例えば生徒会の公約の「グリーンティンクバトル」や「目安箱」の設置などは未だに実現できていません。残りの時間での公約の実現が今後の生徒会の課題です。

さて、七月にもなり、三年生は、様々な活動をしています。しかし、皆受験生であることを自覚しなければなりません。ですからすべき事もしっかりして、より良い先輩像を見せなければいけません。

角中はどんどんレベルアップしていきます。「切磋琢磨し合いに支え合い 笑顔あふれる角中へ」このテーマを胸に刻み、角中をもっと笑顔あふれる素晴らしい学校にしていきたいと思ひます。



今年の生徒会テーマ「切磋琢磨」を決める時、私たちは「昨年はこうだった。」などと話し合いました。次の生徒会を後輩が運営して、物事を決める時にも、比較して欲しいと思ひます。だから、私たちは後輩に比較されても恥ずかしくないよう、今の活動をしっかりと行わなければなりません。

私たちには課題がまだまだ残っています。しかしそれはまだ直せる事です。先輩が後輩に負けないよう、より良い活動をする。それを見た後輩が先輩を超えようとする。それが「切磋琢磨」と言えるのではないのでしょうか。

蒼宙学年をより良くするために

一年学年委員 戸嶋 友哉

私達一年生は、入学してから三ヶ月が経ちました。一年代表委員会が、その中で特に頑張ってきたことはベル着です。ベル着強調週間として、授業が始まる三分前に各学級の代表委員が呼びかけをするので、授業にすばやくとりかかれるようになってきました。

また、毎週行われるブルーセッションでは、各学級の代表四人が毎回変わるテーマに沿って発表しています。その発表をふまえた感想を述べることよって一人一人が自分の意見をもち、それを発表できる学年にしていきたいです。

蒼宙学年をより良くしていくため、これからも様々なアイデアを出していくとともに、代表委員会がしっかりと一年生をリードしていきたいと思ひます。

翠星学年を輝かせる為に

二年学年委員 草薨 魁

今年は去年行った時にとても効果のあつた提出向上をクラス対抗で行いました。さらに私語が多いという課題でブラッシュアップ週間を企画し授業態度の向上を目標に行いました。その結果、提出物は学年全員が締め切り前に提出し、

委員会活動

角中生の安全のために

生活交安委員会 藤枝 愛美

授業態度も良くなりました。活動を通して同級生に声をかけていくのは学級委員として大変な仕事だと感じました。まだ足りないのでは活動から時間が経つと私語やベル着がでなくなってくるので、これから向上週間などで改善していきたいです。ブラッシュアップ集会ではテーマを工夫する事で学年全体の前で面白い発表をする人がいて学年全体の雰囲気も良くなったと感じました。さらに翠星学年が輝けるようにしたいです。

活動を通して

三年学年委員 小林 裕斗

三年代表委員会では、「紅駿サミット」と「YD3」という活動を行っています。紅駿サミットは毎週テーマを決めて発表する学年集会で、すでに十回を数えました。回数をこなすごとに、少しずつ発表内容も充実してきました。YD3は学年の生活を改善することを目的とした活動で、第一回は、休み時間の過ごし方を向上させ、総体に向けて、落ち着いた心で安全な生活をしようという目的で活動を行っています。そのほかに、部活動頑張ろうキャンペーンを行い、学年で一致団結して総体を迎えることができました。今後ともさまざまな活動を通して、紅駿学年をよりよい学年にしていきたいと思えます。

新たな取組の成果と課題

学習委員会 新山 郷

私は昨年初めて生活交安委員になり、後学期から委員長になりました。この委員会は角中生の生活全般に関わる仕事をしています。主に服装チェック、放課後の見回り、街頭指導などです。特に総体が終わったこの時期は、自転車通学をする三年生が増えるので街頭指導に力を入れたいと思っています。前回は全員が時間通りに各担当場所で指導ができましたが、まだ自転車の乗り方が良くない人がいたことが課題の一つです。もうすぐ夏休みも始まるので、角中生が安全に過ごせるように自分達の仕事をしっかりとやりたいと思います。



学習委員会では、生徒総会で提案していただいた意見を基に、取組の強化を図ってきました。これまで毎週金曜日に行っていた「置き勉チェック」を強化したことにより、「置き勉」をする人はほとんどいなくなりました。一方、活動内容が増えたことで、委員の活動状況に差が見られるようになった。

うになり、委員会での話し合いによつて、全員がしつかりと取り組むよう声をかけています。後期の学習委員長とも連携し、この活動を充実させていくことで、いずれは「置き勉チェック」をしなくてもよい学校にしたいと思っています。



角中をきれいにしたい

いくために

整美委員会 佐々木花純

整美委員会では、より過ごしやすいきれいな角中を目指し、黒板消しクリーナーの掃除や下足棚掃除、花だんの整備などの活動を行っています。その中で黒板消しクリーナー掃除は、以前から忘れてしまふ人や、最後までしつかりやらない人が多く、なかなか改善できずにいるので、これからもこの課題に取り組んでいきたいです。私たちは、きれいな角中にしていくるよう活動しています。整美委員会だけでなく、全校の一人一人が掃除にしつかり取り組んだり、ごみを拾ったりすることが一番きれいなことだと思います。今後は、掃除のときに呼びかけていきたいです。全校の皆さんの協力も必要なので、ご協力お願いします。



己に克つ... 体育委員!!
体育委員会 高橋 太陽
前学期の仕事は主に二つありました。一つ目は校内記録会の運営

です。今年度はどの学年も学級の構成が新しくなりました。そのため少し早くクラスになじんで欲しいという思いもあり、私達が企画の段階から諸準備や運営、後片付けまで積極的に行いました。先生方の指導もお借りしながら、校内記録会を大成功させる事ができてとても嬉しく思います。二つ目は常時活動です。特に昨年から始まった五分間走では、「体力」という目に見えるものだけではなく、「己に克つ気持ち」という目には見えない内面の部分まで鍛えるサポートができました。後学期も校内駅伝や球技大会があります。今後五分間走を仲間と切磋琢磨して克己心で頑張りましょう。



図書室をもっと利用してもらうために

図書委員会 藤原 舞

私は一回も図書室で本を借りた事がありませんでした。しかし、図書委員長を任せられ、「図書室を利用しやすい環境にする」という目標で活動してきました。図書委員の主な活動は、朝読書の呼びかけ、本の貸し出しのカウンター当番などですが、おすすめの本の紹介をしたり、カウンター当番に力を入れるなどして利用しやすい環境を作ってきました。すると、だんだん利用する人が増えてきてうれしかったです。また、先生でも本を借りてくれたり、朝読書に集中してくれる人も増えてきました。これからも本をたくさん読み読書が大好き



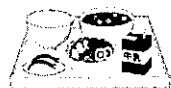
きな角中生が増えるようにいろんな企画を考え、活動していきます。

よりよい給食の時間を つくるために

給食委員会 相場 りこ

私は、昨年度の後学期から給食委員長を務めています。始めは緊張で思うようにはいかない時もありましたが、今は周りの方々のおかげでよい委員会をつくる事ができてきました。活動内容は昨年度の内容を引き継いでいますが、昨年度の反省を生かし、タイムバトルウィークを中心に検討、改善をすすめています。

このように、給食委員会はよりよい給食の時間をつくるためにがんばっていきます。そのために、「もつとこうした方がいんじやないか」という意見や要望があつたら気軽に声をかけてください。よろしくお願いします。



健康な学校生活を 送るために

保健委員会 水平 翔

保健委員会は「健康な生活を送る角中生」を目標に日々の活動を頑張ってきました。三月頃までは、今まで通りの常時活動を行っていただけでした。最近では、今の保健委員会に何が足りないかなどを考えられるようになりそれを行動にうつし、積極的な活動ができるようになってきま

した。

保健委員会の課題は、石けん補充の徹底です。当番表を掲示したり呼びかけをしたりと、工夫をしているところです。

残りの期間、角中全体が健康で爽やかに生活できるように頑張っていきたいと思えます。



角中のために

購買委員会 黒山 藍伽

私は、二年生の後半から購買委員長となりました。もともと、人前に立つことすら苦手で、購買委員をちゃんと引つ張っていけるか不安でしたが、先生や友達の助けがあり、なんとか今まで頑張ることができました。

購買委員会は、朝と昼に購買を開け、お金を扱う責任感のある仕事です。最初は、購買を開ける事も忘れる人が多かったのですが、委員会があるたびに確認し、一人一人が気をつけた事で改善する事ができました。

今後は、もつと「笑顔で接客する」という事に力を入れて、全校の皆さんがたくさん利用してくれる購買にしていきたいと思えます。



これまでの活動を振り返って

JRC委員会 小松 尚樹

JRC委員会では、緑の羽根の募金とアルミ缶回収に特に力を入

れてがんばってきました。

緑の羽根の募金では、一人百円程度を目標額としていましたが、全校の目標額を達成することはできませんでした。しかし、熊本への募金で、多くのお金を集めることができたのでよかったです。

アルミ缶回収では、昨年このアルミ缶で集めたお金で、寿楽荘に車いすを贈ることができました。なので今年中には無いかもしれないが、来年やその次の年には、また贈れるように、呼びかけなどをがんばっています。

これからも、JRC委員会の活動へのご協力をお願いいたします。



これからの目標

放送報道委員会 大信田 ほか

私は、生徒総会で提案された昼の放送の番組内容の充実に取り組み、キャプテンインタビューを行うことができたのでよかったです。しかしインタビュー以外の企画に取り組むことができていないので、これからは皆が提案してくれた意見を取り入れてよい番組作りをしたいと思えます。そのために自分から積極的に提案をして皆を引っ張っていきけるようにしたいです。

また、委員長として私は人をまとめることがうまくできず、話し合いがなかなか進まないことがありました。これからはもつと皆が話しやすい環境をつくっていききたいと思えます。



郡総体を終えて

この一年 大きな目標に向かって

野球部 茂木 里久

私達野球部は、新チームになってから今まで立ててきた目標があります。それは去年の夏の大会でベスト4に輝いた先輩達を越えるということでした。その目標を達成できるように日々の練習に取り組んできました。

春季の郡大会では優勝できなかったが、夏の郡総体では準決勝で神代中に三―五で負けてしまいました。目標を達成できなかった悔しさはありましたが、それ以上に激しい練習を共に乗り越えてきた仲間達と最後の一球まで全力でプレーできたことが、一番大事なことだと思えます。

これからの生活では、一人一人が新たな目標に向かって進んでいきます。そして後輩達には、夏の全県大会に出場してほしいです。



郡総体での課題

男子バスケットボール部 猪本 海

私たち男子バスケットボール部は、全県出場を目標に日々の練習に取り組んできました。初戦の平和中との試合には勝つことができたのですが、美郷中、中仙中、西仙北中には惜しくも敗れ、四位という結果で終わりました。

私たちは、郡総体を通して、体力不足であることを痛感しました。まだ体力が十分ではないので、これからの練習では、走り込みをしていき、体力を今まで以上に上げていきたいと思えます。そして、これからの試合を一つでも多く勝てるようにしたいです。

郡総体での応援ありがとうございました。これからも応援よろしくお願いたします。



やる気・本気・根気

女子バスケットボール部 橘 愛海

今年の私たちの目標は「全県出場」でした。結果は三位で、全県大会に出場することができました。私たちが夢を叶えることができた理由、それは毎日の練習を大切に

頑張ることができたからです。四月から伝説の草薙先生に教わり、練習は基礎と応用の両方を同時に行いました。走りこみと試合を一日練習で継続し、五月から朝七時の朝練も毎日行いました。山形合宿や白百合学園との試合、プロのJXの試合を観戦する体験もしました。私たちの課題は最後まであきらめないことと、プレイヤーの声が届かないことです。それらを全県大会までに改善して一勝でも多く勝ち進みます。今回学んだ克己心をこれからも生活にも生かせるようになります。



三年間の思いを込めて

バレーボール部 草薙 楓

私たちバレーボール部は、「春夏両方とも全県出場」を目標として毎日の練習を頑張ってきました。一日目は、生保内と大曲中学校と戦いました。みんなでカバ―し合い両方も勝つことが出来ました。二日目は、春季大会で倒し全県出場を決めた南外中と戦いました。フルセットまで持ちこんだものの負けてしまいました。予選二位通過で決勝トーナメントに進みベスト4をかけて美郷と戦いました。結果は、残念ながら負けてしまいました。全県に出場できずに終わってしまったのは悔しかったです。終わってしまったのは悔しかったけれどみんな自分の持っている実力を発揮することができてよかったです。保護者の方々応援ありがとうございました。



郡総体の経験を活かして

男子ソフトテニス部 冨木 凌

一日目の団体戦では勝つ事ができず、重い空気のまま二日目の個人戦を迎えることになりました。そんな中、一つのペアが三回戦まで勝ち進み、今までの悪かった雰囲気の良い雰囲気になり、みんなの応援の声も上がり、ベスト12まで勝ち進む事ができました。結果的に全県大会には行けませんが、皆で一つになることができ、良い思い出になりました。

これから三年生は部活動で学んだ事を活かしながら受験勉強に励みたいと思います。一・二年生のみなさんは、郡総体での経験を活かして個人戦に向けて頑張ってください。



最高のプレー

女子ソフトテニス部 殿川の子

私たち女子ソフトテニス部は、団体戦と個人戦、共に勝ち進んでいきましたが惜しくも全県出場とはなりません。悔いの残らない試合とはならなかったと思いますが、全力でプレーし、最後まで諦めずに戦えたと思います。また、メンバーみんなが団結し、チームワークのよさが十分に発揮された大会だったと思います。

これからは部活動の経験を勉強に生かし、高校での生活を充実させていきたいです。一、二年生

三年間の卓球の成果

男子卓球部 藤田 龍聖



僕たち男子卓球部員は団体全県出場を目標に、総体に臨みました。郡総体に向けて、絶対全県に行くという強い気持ちで練習してきたこのチームで全県に行きたいという思いが全員にありました。

悔いの残らないよう臨んだ総体でしたが結果は団体三位で惜しくも全県へは行けませんでした。しかし、全員が全力を尽くすことができたと思います。また、試合内容も本場に良かったので全県に行ってもおかしくはない実力を身に付けられたと思うので、悔いは残りませんでした。

このチームで卓球ができたのは後輩、保護者の方々、そしてなにより福田先生の御指導のおかげです。今まで本場にありありがとうございました。

三年間の努力と感謝

女子卓球部 加藤こゆき



私たち女子卓球部は、団体戦で角中みんなで全力で戦うことができたものの、なかなか結果はうまく

くついてきてくれず、第三位で終わり、県大会に出場することはできませんでした。結果は残念でしたが、部員全員が一球一球を大切にしあきらめず戦うことができたことには悔いはありません。私はこの三年間共に戦ってきた仲間、先生、保護者、指導者の人たちに結果では恩返しできませんでしたが、最後まであきらめず戦ったことに悔いはないのでその面では恩返しできたと思えました。個人で全県大会に出場する三人はみんなの思いを背負ってがんばります。そして応援をしてくれたみなさんありがとうございました。

練習の成果 サッカー部 仙葉 光

私たちサッカー部は、「全県出場」を目標にして活動に取り組みました。短い期間でしたが、一年生を加えたメンバーで細かい連携を中心に練習し、チームのレベルアップを図りました。



残念ながら総体の結果は一勝二敗で全県大会に出場することはできませんでした。しかし、走り負けることはなく、自分たちのプレーができたと感じています。総体に向けて、これまでやってきたことの成果が出せたので悔いなく活動を終えることができました。

一・二年生の皆さんは、まだまだ時間があるので、自分たち以上に努力して、全県大会



新しい世代の糧に

剣道部 安杖 侑

剣道部はこの郡総体で上位入賞を逃してしまいました。しかし一方で、実りの多い大会だったと思います。

今回、男子団体は惜しくも四位という結果でした。特に二年生の二人は一本を取ったりして頑張ってくれました。

さらに今年は六年ぶりに女子団体が出場しました。結果は惜敗でしたが、稽古にしっかり取り組んでくれたの伸び代に期待したいと思います。そして初心者二人も、二カ月前とは比べ物にならないくらい成長しました。

今回の郡総体では三年生の私を支えるべきところを、一・二年生にたくさん支えられました。今後は迫る新人戦に向けて頑張ってください。FIGHT!



総体を終えて

柔道部 児玉 文汰

今年の柔道部の総体は、三年生がいなく二年生、一年生だけで試合をしました。試合では、お互いに声をかけ合い団体戦は三位で全県大会出場を決めました。個人戦では自分が今まで練習したことを思い出し、個人戦も全県大会出場



を決めました。全県大会までに今のチームの悪い所を直し試合で一勝でも多く勝てるように練習していきたいです。そしてけがをしないうために声を出し集中力を高めて練習に臨みたいと思います。

全県大会の団体では、自分の立っている場所を理解し、責任を持って戦いたいです。個人戦では、昨年の悔しい思いを忘れずに、東北、全国に行けるように、がんばりたいです。

最後の郡総体での思い

水泳部 伊藤 彩美

私達水泳部は先日の郡総体で、50m・100m・200m自由形に出場しました。それぞれの目標に向けて頑張った結果、全員が全県大会に出場することができました。

これまで私達は総体に向けて、それぞれの課題である「スタートダッシュをすばやく・ターンを正確にする」などを主に練習をする他に泳ぐ時の姿勢を確認することをおこなっていました。きつい練習の中で心が折れそうなこともありましたが、そんな時は仲間と励まし合いながら日々の練習を共に頑張ってきました。

その結果、三年生として悔いの残らない記録を出せることができました。泳ぎ終えた時、今まで頑張ってきた努力は必ず報われる、と最後の郡総体で思いました。

